



発行年月 >>> 2022.3

Vol.44

Olive・Heart通信



香川大学男女共同参画推進室ニュースレター

TOPICS

- 活動報告 ◆「香川大学女性研究者の会」立ち上げ
 - ◆「研究力伸長セミナー」・「男性の育児休業取得推進セミナー」
 - ◆「アオイ電子(株)業界研究セミナー」・「介護セミナー」
 - ◆「キャリア形成支援セミナー」・「クラウドファンディングセミナー」
 - ◆「ダイバーシティ推進研究交流発表会オンライン2021」
 - ◆「男女共同参画の視点からライフデザインを考える」開講
- その他 ◆農学部野村美加教授が2021年度ダイバーシティ推進共同研究表彰受賞
 - ◆お知らせ「女性リーダー育成セミナー」…他



「D（ダイバーシティ）＆I（インクルージョン）推進宣言」を発表しました

2021年10月、香川大学は四国の大学として、初のD&I推進宣言を行いました。宣言と同時に、「D & I 推進の基本方針」（下記参照）を策定し、これに基づいて「すべての構成員を支援する全学体制の整備」や「共生社会の実現に向けて地域と連携した持続可能な大学経営の推進」等の取組を行い、多様な個性や価値観、考え方を等しく尊重し、誰もが自分らしく活躍できる大学を目指していく予定です。

2022年4月から、男女共同参画推進室はダイバーシティ推進室と名称を変更し、これまで当室が進めてきた取組をベースとしてより広い視野でのD&Iの実現を目指します。

D&I 推進の基本方針

香川大学は、構成員一人ひとりの多様な個性や価値観、考え方を等しく尊重し、活躍できる「D&I（ダイバーシティ＆インクルージョン）」を推進するため、次の基本方針を策定します。

- ① 性別、性的指向・性自認、人種、国籍、障害、年齢、宗教、ライフスタイルなど多様性を受け入れ、自分らしく活躍できる場を提供するための教育・研究・労働環境を整備します。
- ② すべての構成員に対して、個の違いを尊重し、認め合い、連携・協働する意識を醸成します。
- ③ 「誰一人取り残さない」という国連のSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）の理念の実現を目指し、地域社会、国際社会と連携し、D&Iを推進する持続可能な大学経営を行い、社会に発信します。





香川大学女性研究者の会を 立ち上げました

- ◆ 2021年7月9日（金） 第1回 キックオフミーティング（オンライン）
テーマ「女性研究者が管理職になるということ」
- ◆ 2022年2月17日（木） 第2回（オンライン・対面併用）
テーマ「地域との連携」

これまで、各部局で「キャンパス・メンター・ミーティング」を実施し、女性研究者が必要としている支援や課題の情報収集・交換を行ってきましたが、部局を超えて女性研究者が交流し、女性研究者の研究教育活動環境向上のための全学横断的な支援を考える場として「香川大学女性研究者の会」の設置を検討するに至りました。

今後も、年2・3回の開催を予定しています。



▲ 2月17日の様子



農学部 野村美加教授が、 「2021年度ダイバーシティ推進共同研究 表彰」を受賞しました

令和30年度採択 文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」により実施しましたダイバーシティ推進共同研究表彰制度において、農学部野村美加教授が、「2021年度ダイバーシティ推進共同研究表彰」を受賞されました。



農学部
野村美加教授

※「ダイバーシティ推進共同研究表彰」制度とは、ダイバーシティ推進共同研究支援制度を利用し、四国地域全体の女性研究者の研究力強化に特に貢献した女性研究者を顕彰し、優れた研究成果の持続的創出と女性研究者のさらなる活躍をはかることを目的として表彰するものです。



▲表彰式の様子（農学部）

左から、柴田男女
共同参画推進室長、
秋光農学部長、
野村教授、
黒澤特命講師

テーマ：

香川県で栽培されているサトウキビ共生微生物群の網羅的解析
ケニアおよび香川県で栽培されているサトウキビ共生微生物群の比較



研究力伸長セミナー

オンライン

徳島大学・香川大学 連携★統計セミナー Part2 中級編

日時：2021年10月26日(火) 17:00~18:30

講師：大阪市立大学大学院 医学研究科 医療統計学講座 教授 新谷 歩氏

申込人数：119名

10月26日(火)に、「研究力伸長セミナー “徳島大学・香川大学 連携★統計セミナーPart2 中級編”」をZOOM同時配信で開催しました。

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」において実施すべき女性研究者の研究力向上を図るための取り組みに基づいて実施される事業であり、女性研究者(若手研究者・大学院生等を含む)が、自らの研究において必要な統計解析についての知識を高めスキルを向上させることができるよう支援することを目的として開催したものです。本セミナーは徳島大学と連携して、Part1初級編を徳島大学主催、Part2中級編を本学主催にて開催しました。10月15日に行われた徳島大学主催のPart1初級編に引き続いての学内外からの参加者も多く、合計119名の申込がありました。

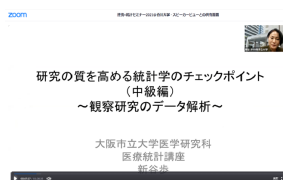
講師の大阪市立大学大学院 医学研究科 医療統計学講座 教授新谷先生から、研究者が陥りやすい統計解析上の留意

点について、具体的な観察研究例を示しながらお話をいただき、後半は実際に無料統計ソフトEZRを用いてデータの統計解析を行っていただきました。さらに、学びを深めたい方のために、先生から研究室の教育コンテンツとご自分のYoutubeチャンネルのご紹介がありました。

アンケートでは、「非常に参考になった」46%、「参考になった」44%という結果でした。

＜参考＞

大阪市立大学大学院 医学研究科 医療統計学講座教育コンテンツ
新谷歩先生 Youtubeチャンネル



▲セミナー時(ZOOM配信)の様子



新谷歩氏



男性の育児休業取得推進セミナー

オンライン

実践！男性の育児休業 男性育休取得が大学を変える？！

日時：2021年12月15日(水) 13:30~15:00

講師：株式会社キャリアクリエーション代表取締役 三輪英子氏

話題提供者：香川大学教育学部准教授 大久保智生氏

香川大学経理グループグループ員 林竜也氏

申込人数：34名

12月15日(水)に、「男性の育児休業取得推進セミナー “実践！男性の育児休業 男性育休取得が大学を変える？！”」をZoom同時配信で開催しました。

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」において実施すべき“研究と生活の調和推進に向けた取り組み”に基づいて実施される事業であり、男性の育児休業取得について理解を深め、男性の育児休業取得者の経験談を聞くことで、男性の育児休業取得者増とともに働き方の見直しにもつなげていくことを目的として開催したものです。

講師の(株)キャリアクリエーション代表取締役三輪英子氏から、まず男性の育児休業取得に関する実態と意義についてお話をいただき、続いて、育休取得者である香川大学教育学部准教授大久保智生氏(2019年度取得、2児

の父)と香川大学経理グループグループ員林竜也氏

(2020年度取得、1児の父)が加わり、パネルディスカッションが行われました。チャットには質問やコメントが多数寄せられ、お二人からは、経験に基づいた具体的な回答をいただきました。最後に、三輪氏から育休が取得しやすい環境づくりについてのまとめがあり、終了となりました。参加者からは「このような趣旨のセミナーが開催されることに価値がある」「今後より育休が取りやすい環境になるとうれしい」といった感想があり、今後の男性育休取得のきっかけとなるセミナーとなりました。



パネルディスカッションの様子
左上から時計回りに、林氏、三輪氏、大久保氏



アオイ電子株式会社業界研究セミナー

日 時：2022年1月24日（月）14：40～16：10

講 師：アオイ電子株式会社 管理本部人事課 課長 青木英二氏

アオイ電子株式会社 商品開発部 係長 杠（ゆずりは）明日美氏

会 場：香川大学創造工学部3201講義室 参加人数：6名(学生)

1月24日（月）に、「アオイ電子株式会社業界研究セミナー」を香川大学創造工学部3201講義室において、新型コロナウイルス感染症対策について十分留意し、対面で開催しました。本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において実施すべき連携機関との連携強化を図るための取り組みに基づいて実施される事業です。地域企業であるアオイ電子株式会社と連携し、女性活躍についての意識醸成、働き方改革等、女性研究者の採用を高め、地域連携を深めることを目的として開催したものです。

講師のアオイ電子株式会社 管理本部人事課 課長 青木英二氏 より、まず企業内容について、多品種少量生産を実現していること、半導体製造の後工程では日本企業の中でトップであること、世界レベルでの比較、経営指標である売上・利益の推移など、様々なデータを用いて説明がありました。

続いて、卒業生でもある杠明日美氏からは、製品の企画から販売までを行っている商品開発部での仕事に加え、新人時代から現在までの業務内容の推移についてのお話があり、キャリアを考えていくうえで必要なことをお伝えいただきました。

参加者からは、「企業や業界に関する理解や興味が深まった」、「新人時代の仕事の話が参考になった」といった感想があり、普段なかなか聞くことのできない話を直接伺える貴重な機会となりました。



▲セミナー時の様子



杠明日美氏



介護セミナー ～認知症をサポートする～

オンライン

日 時：2022年2月16日（水）13：00～14：30

講 師：高松市地域包括支援センター 井手上美由紀氏

ファーマーシー薬局たかまつ 岡村リナ氏

参加人数：166名（学生152名・教職員14名）

共 催：香川大学教育学部

2月16日（水）に、「介護セミナー」をZOOM同時配信で開催しました。本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において、ワーク・ライフ・バランス実現に資する情報提供のため開催したものです。

高松市より、地域包括支援センター地域支援係井手上美由紀氏、ファーマーシー薬局たかまつ岡村リナ氏をお招きし、ご講演をいただきました。

まず、DVDを用いて認知症の方への望ましい対応・悪い対応について、認知症の主な症状・それに至るまでの予防策、高松市の取組、受診・相談窓口などをお話いただきました。次のDVDでスーパーマーケットでの認知症の人への対応の事例を視聴し、最後に認知症予防について、認知症の人と接するときの心がまえ、若年性認知症に関すること、認知症の人と家族への支援などをお話いただきました。

アンケートでは、「非常に参考になった」25%、「参考になった」75%という結果でした。「資料だけでなく、DVDなどを用いて大変わかりやすく講演をしていただき、参加してよかった」、「知識をもっておくことの大切さを実感した」等の感想が寄せられた他、今回のセミナーで得た知識を、将来の自分、また近所や知り合いの人、家族のために生かしていきたいという声もあり、大変有意義なセミナーとなりました。



▲セミナー配信時の様子



キャリア形成支援セミナー 他者と対等な関係を築くには ～裁判事例から考える

日 時 : 2022年2月17日(木) 13:30~14:30

講 師 : 弁護士 佐藤倫子氏

会 場 : 香川大学幸町北キャンパス 教育学部第3会議室(ZOOM同時配信)

参加人数 : 53名(内会場 : 7名参加)

2月17日(木)に、香川大学幸町北キャンパス 教育学部第3会議室(ZOOM同時配信)において、「キャリア形成支援セミナー 他者と対等な関係を築くには ～裁判事例から考える」を開催しました。本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択 科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」において女性研究者の上位職への登用に向けた取り組みに基づいて実施される事業として開催したものです。会場の参加者に加え、学内外からのZOOM同時配信での参加も多く、学生、教職員など合計53名の参加がありました。

講師の佐藤氏から、日本における男女共同参画推進の状況を踏まえ、ハラスメントは個人の問題ではなく組織の問題であり、その前提として、D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)が重要であるということをお話いただきました。その後、さまざまなハラスメントについて、特に大学におけるハラスメントについて、裁判事例

を基に具体的に講義をいただきました。さらに、ハラスメントの背景にあるアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)やハラスメントを起こさないための留意点などにも触れられ、「他者と対等な関係を築く」きっかけとなりました。

アンケートでは、「非常に参考になった」38%、「参考になった」62%という結果でした。参加者からは「大学でのハラスメントの様々な事例を知ることができたのがよかった」、「なぜハラスメントが起こるのかという点が印象に残った」といった声が寄せられました。



▲セミナー時の様子



佐藤倫子氏



クラウドファンディングセミナー 挑戦！クラウドファンディング

オンライン

日 時 : 2022年3月8日(火) 14:40~16:10

講 師 : 一般社団法人大学支援機構事務局長 橋爪 太氏

話題提供者 : 香川大学医学部教授 清水裕子氏

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構特命准教授

磯打千雅子氏

申込人数 : 29名

国際女性デーである3月8日(火)に、「2021年度クラウドファンディング・セミナー 挑戦！クラウドファンディング」をZOOM同時配信で開催しました。本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」において実施すべき女性研究者の研究力向上を図るための取り組みに基づいて実施される事業であり、学術系クラウドファンディングに挑戦するための方法を示し、支援することを目的として実施したものです。

講師の橋爪太氏は、2016年から徳島大学へ外部資金の獲得のためのリサーチアドミニストレーターに就任され、一般社団法人大学支援機構の設立に参画し、クラウドファンディングサイトOtsucle(おつくる)の開発と運営に携わってこられました。

橋爪氏から、まずクラウドファンディングについて、歴史、国内事情や大学クラウドファンディングの特徴など、事例を交えてわかりやすくご説明いただきました。また、Otsucle(おつくる)で提供するサービスについても、具体的にお話しいただきました。

後半は、清水先生の進行で、清水先生、磯打先生の活用事例をお話いただき、参加者の方からも、今後取り組んでみたいテーマについてご発言いただき、クラウドファンディングへの関心が高まっていることを共有できたセミナーとなりました。



左から講師の橋爪氏、話題提供者の磯打氏・清水氏



ダイバーシティ推進研究交流発表会 オンライン2021（愛媛大学開催）

オンライン

2022年2月12日（土）に、四国発信！ダイバーシティ推進研究環境調和推進プロジェクト「ダイバーシティ推進研究交流発表会オンライン2021」に、本学の先生方が参加しました。研究交流発表会は、平成30年度採択文部科学省科学技術人材育成補助金事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」

事業のひとつとして、研究交流並びに相互啓発による研究力向上や共同研究の推進を目的に四国ダイバーシティ推進委員会が毎年開催しているものです。

今年度本学からは、ダイバーシティ推進共同研究プロジェクトに採択された研究についての発表2件と、オンラインポスター展示による発表が2件ありました。

2月12日（土）13:00～15:45 研究交流発表会

研究発表 1

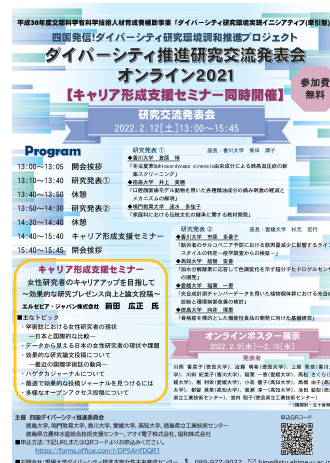
倉原 琳 医学部 准教授 自律機能生理学

テーマ：冬虫夏草*Ophicordyceps sinensis*由来成分による肺高血圧症の新薬スクリーニング

研究発表 2

市原多香子 医学部 教授 急性期成人看護学

テーマ：勤労者のサルコペニア予防における筋肉量減少に影響するライフスタイルの特定一疫学調査からの検証



なお、研究発表 1 の座長は、当室の柴田室長が務めました。

交流発表会の後には、引き続き、キャリア形成支援セミナー「女性研究者のキャリアアップを目指して～効果的な研究プレゼンス向上と論文投稿～」(講師：エルゼビア・ジャパン(株) 前田広正氏)が開催されました。

2月9日（水）～ 2月16日（水） オンラインポスター展示

上原星奈 医学部 助教 慢性期成人看護学

テーマ：看護学生のスピリチュアルケア過程の検討：複線径路・等至性モデル（TEM）から

川田紀美子 医学部 教授 母性看護学

テーマ：産科セミオープンシステムにおけるケアシステム構築のためのベースライン調査

発表されました皆さま、ご参加ありがとうございました。



四国発信！
ダイバーシティ研究環境
調和推進プロジェクト
ポータルサイト

四国発信！ダイバーシティ研究環境調和推進プロジェクトの詳細につきましては以下のサイトをご覧ください。

↓
<https://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp/diversity-project/>



全学共通科目

「男女共同参画の視点からライフデザインを考える」開講

2021年度第1クォーター、木曜日5時限目（16：20～17：50）に下記講義を対面・オンラインで行いました。

回	講義日	授業タイトルと内容	担当講師	担当講師所属
1	4月15日(木)	「男女共同参画推進社会」について 「どんな個人も尊重して生きられる社会を目指して」	永田 真一 氏 柴田 潤子	内閣人事局（女性活躍促進・ダイバーシティ担当）企画調整官 香川大学男女共同参画推進室長
2	4月22日(木)	「子育て家庭の現状と課題、必要な支援とは」	中橋恵美子 氏	NPO法人わははネット理事長
3	4月29日(木)	「誰もが生き生きと働くために ～男女共同参画の視点から働き方考える」	佐藤 真理子 氏	香川労働局雇用環境・均等室長
4	5月6日(木)	「ジェンダーの視点で考える『社会』と『法』」	佐藤 倫子 氏	香川県弁護士会
5	5月13日(木)	「議会：意思決定の場に多様性を」	太田 あゆみ 氏	高松市議会議員
6	5月20日(木)	「裁判所における女性の活躍」	村瀬 かおる 氏 藤井 容子 氏	高松地方裁判所
7	5月27日(木)	「技術者を取り巻くさまざまな環境と自分自身で描く未来予想図 ～ライフプラン設計～」	岩井 綾 氏	復建調査設計株式会社四国支社
8	6月3日(木)	「企業におけるキャリア形成について」	大津 陽子 氏	日本アイ・ピー・エム株式会社



生理用品の配布について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、不安や悩みを抱えている方、また、その他の理由によって生活に困窮されている方もいらっしゃるかと思います。経済的な理由等から生理用品の入手がしづらい状況にある女性たちの「生理の貧困」という言葉を聞いたことがありますか。

男女共同参画推進室では、高松市の委託を受け、様々な事情で生理用品の購入が困難になっている女子学生を支援するため、相談機関等の情報を掲載したリーフレットと一緒に生理用品を配布しました。

また、NPO法人屋島やすらぎ様から生理用品の入手がしづらい状況にある香川大学の女子学生を支援したいとご寄付をいただき、幸町キャンパス 大学会館の女子トイレ内に生理用品を自由に使っていただけるように設置した他、個人の方からも生理用品のご寄付をいただき、必要部局に配布しました。現在も当室では生理用品を配布していますので、ご利用ください。



ご活用ください！

サーマルカメラ（設置型体温計）、オートディスペンサー消毒用セット、非接触型体温計の貸し出しを行っております。学内イベント等でご利用の際は、男女共同参画推進室（内線1055）までお問合せください。



2022年3月29日(火) 13:00~14:10
2021年度女性リーダー育成セミナー<参加無料>

女性リーダー育成セミナー

ダイバーシティ&インクルージョン推進
— 大阪大学の取り組みから —

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする平成30年度採択科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」において、
「女性研究者の上位職への登用にに向けた取り組み」に基づいて実施される事業です。

・オンライン開催
・Zoomウェビナー

2022年
3月29日(火) 13:00 ▶ 14:10
・Zoomウェビナー

対象者/ 四国5国立大学
教職員・学生・大学院生
連携企業等職員・一般希望者



講師

島岡 まな 氏

プロフィール

専門はフランス刑法、ジェンダー刑法。盛岡大学、亜細亜大学を経て2003年大阪大学法学研究科助教授、2006年同高等司法研究科教授。2019年より現職(2021年より副学長)。主な著書に『フランス刑事法入門』(共著、法律文化社・2019年)など。

プログラム

- ・開会挨拶 香川大学 学長 笥 善行
- ・講演 大阪大学副学長 男女協働推進センター長・法学研究科教授 島岡 まな 氏
- ・閉会挨拶 香川大学男女共同参画推進室長・副理事 柴田 潤子

お申込み締切: 3月25日(金)

①当室HP掲載のWEB申込フォームに必要事項を入力してください。②右記に記載の申込QRコードからスマートフォン等で読取して下さい。

※ 当日配信URLは、3/28(月)までにお知らせします。



お申し込み・お問合せ先

香川大学 男女共同参画推進室 (香川大学幸町キャンパス北5号館1階)

TEL: 087-832-1055 (内線: 1055) FAX: 087-832-1057

E-mail: sankaku-alpaca-h@kagawa-u.ac.jp HP: <http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

編集
・
発行



香川大学 男女共同参画推進室

〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 北5号館1階 TEL: 087-832-1055 (内線) 1055 FAX: 087-832-1057
E-mail: sankaku-alpaca-h@kagawa-u.ac.jp HP: <http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>